



## 「たのしい!」「おもしろい!」の音が響きわたる幼稚園に

園長 本多 郁代

くまきち：ラン、ラララ、ラン♪♡ ラン、ラララ、ラン♪♡

先生：あれ～、くまきちくん、去年の今頃は「ママがいい！ パパがいい！ おうちがいい！」  
って泣いてたけど今年は元気いっぱいだね。



くまきち：そうだった？覚えてない！そうだった？忘れた！だってぼく、幼稚園が楽しいってわかったんだ。花びらつぶしてお花ジュースつくったり、遊戯室でアスレチック遊びしたり、今年は、ピカピカの泥団子も作りたくなー。でも、ぼくさあ～、時々お家に帰りたくなってさ～悲しくなる時があるんだよ～…。だけど、そんなときは優しい先生が背中をなでなでしてくれるから……ぼく、大丈夫だよ！」

先生：ひよこさん、くまきちくんは大丈夫だそうです。みなさんも幼稚園に安心して来てください。

これは、入園式の式辞の中で年少さんに話した内容の一部です。

子どもたちはどんな気持ちで入園式を迎えたのでしょうか？これから始まる幼稚園生活へのわくわくした期待と、おうちの人と離れて過ごすことへのもやもやした不安とが、小さな胸の中を行ったり来たりしていたことでしょう。



私たち教師の仕事は、集団生活の基本的なルールを子どもたちに伝えつつ、すべての子どもたちの小さな胸の中で起きている決して小さくない困り事や葛藤などの様々な思いを、まず、まるごと受け入れること。そして、子どもたちの動きや表情、小さなつぶやきを見逃すことなく、一人一人の気持ちを汲み取り、時には見守ったり、時には代弁したりして安心感につなげ、子どもたちの健やかな成長を促していくことです。



今年度も結幼稚園では、教職員一人一人がこれまで以上にお子さんの思いや考えに耳を傾け、子どもをまるごと受け入れるところからスタートします。そしてそれと同時に、教師が子どもを見取る力をさらに高めることで、一人一人のお子さんへの適切な援助を見極め、保育をしてまいります。そうすることで、子どもたちの

「たのしい!」「おもしろい!」という音が響きわたる幼稚園を目指します。

園と保護者の皆様と、子どもを真ん中において同じ方向で育てていくことで、子どもたちのよさをどんどん引き出していきたいと考えています。